

(学校等向け)

濃厚接触者に該当する可能性がある方を特定するためのチェック表

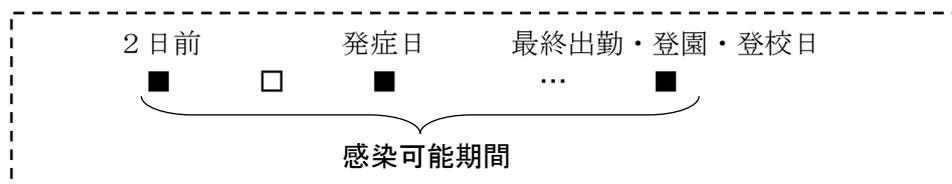
チェックリストを作成しましたので、「学校等で陽性者が発生した場合の対応について」を基本として、「濃厚接触者に該当する可能性がある方（児童・職員等）」を特定する際の参考としてください。

1 陽性者に確認して、発症日（※）を特定してください。

※ 発症日

- 陽性者が有症状の場合 → 症状が発現した日
- 陽性者が無症状の場合 → 検体を採取した日

2 陽性者と感染可能期間（陽性者の発症日の2日前から陽性者が最後に出勤、登校等した日）に接触した可能性がある方（児童・職員等）を特定してください。



3 特定した者のうち、次に該当する方を「濃厚接触者に該当する可能性がある」と判断してください。

【児童・職員等共通】

- 陽性者が所属するクラス等（※）の児童・職員

このクラス等の活動に一部参加した児童・職員のうち、陽性者と手の触れる範囲（1メートル程度）で15分以上（陽性者がマスクなしの場合）活動した者を該当者とする。

（※ クラス等とは、早朝・夕方・横割り・縦割り・異年齢合同の合同行事等の時間帯等に関わらず、一定の部屋・空間において、保育等を行っていた活動の単位。）

- マスクの着用なしで、合唱や呼吸が荒くなるような運動など、感染リスクの高い場面で接触した場合

【職員等】

- 事務室・職員会議等の場面で、手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、陽性者がマスクなしの場合は15分以上接触した職員

※ その他判断に迷う場合には、管轄の保健所にご相談ください。